

生活を豊かにする楽しい活動

地域を明るくする社会活動

高壮だより水戸



撮影：広報委員会編集部

奥久慈 不動滝

2018年度は 新計画スタートの年

高齢福祉課 課長 野口 奈津子

高齢者保健福祉計画は、高齢化社会の急速な問題化が予想された1989年、統計的な将来推計とそれに対する施設整備や人的資源の確保、資金面の計画的な裏づけとするため、「ゴールドプラン」の名称で国・地方自治体一体となって策定されました。このとき10年間で6兆円以上を投じ、特別養護老人ホームの整備、ホームヘルパー・デイサービス・ショートステイなどの在宅福祉対策を進めることとなりました。

その後、1994年の「新ゴールドプラン」、1999年の「ゴールドプラン21」と続き、その都度新しい施策や目標を盛り込んできました。

2000年の介護保険制度開始からは、ほぼ3年ごとに見直しを行う「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定することとなりました。この計画には、制度利用量の推計と、それに伴う保険料の改定なども盛り込まれています。その後改正回数を重ねて、本年2018年は第7期計画のスタートの年となります。

水戸市では、第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に当たり、高齢化のさらなる進行による社会情勢の変化や、これに伴う国の制度改正、市民の皆様の意見などを踏まえ、前期計画を評価検証して課題を整理しました。そして、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えて目標設定し、その達成に向けた2020年度までの3か年の指針として計画を策定しました。

本計画では、「地域で支えるいきいき健康とあんしん長寿」を基本理念とし、市民と福祉・医療事業者、行政が一体となって介護予防や要介護状態の重度化防止に取り組み、あわせて、高齢者がいきいきと自立し、誇りをもって日々の生活や活躍ができる場の創出に努めていくこととしています。

本計画の実現に向けて、水戸市高齢者クラブ連合会に対しても、日々の活動を通じて計画の一翼を担い、より一層の活躍をされるよう、期待が寄せられているところです。

平成30年度

水戸市高齢者クラブ連合会総会

開催日／平成30年5月28日 会場／県民文化センター

平成29年度活動概要

平成29年度は、高齢者クラブ設立の趣旨に立ち返り、会員一人ひとりが「高齢者クラブに入ってよかった」と実感が持てるよう、クラブ運営や活動内容を見つめ直すことを基本方針としました。

会員の高齢化が進み、後継者育成を課題と考えるクラブが多い中、活動内容を見直し、会員の意向を汲み取っていくとする努力が、多くの地区高連・単位クラブの事業計画においてもみられました。

会員と地域の交流の場である「サロン活動」も定着してきており、各種講座や研修会の企画も増え、会員の参加率も増加してきたことをみると、各会長や役員をはじめとする会員一人ひとりが、よりよいクラブ作りへと取り組んでいくとする熱意が伝わってきました。

連合会としても、高齢者クラブの歴史や運営、地域団体と高齢者クラブの関係等について資料化し、各委員会・研修会・広報誌等を通じて共に学び、課題に取り組んできました。特に、これまでなかなか開催できなかった新任会長研修会では、長年クラブの会長や地区高連の会長を経験された皆様の参加も多く、資料をクラブに持ち帰り、勉強会を開催する熱心なクラブもありました。

また、連合会主催の研修旅行では、100名を超える参加者に対応するため、急遽バスを1台増やすなど、例年になく盛況ぶりでした。



高齢者クラブの良さは、「仲間がいること」「地域の誰かと繋がっていること」を実感できることであると思います。このことをひとりでも多くの仲間が味わうことができるよう、今後も皆様と一緒に考えていきたいと感じた1年でありました。

平成30年度基本方針



「老後の幸せを老人自身で創り出す」を合言葉に全国の先人たちが創り上げた老人クラブは、今日まで高齢者の福祉の向上と地域福祉において多岐にわたる活動を展開してきました。

昭和38年12月20日、水戸市においても全国の仲間と想いを同じにすべく、水戸市老人クラブ連合会が発足しました。時代の流れとともに、その活動も広範囲となり、意識も時代に即して柔軟に対応すべく、平成2年に名称を水戸市高齢者クラブ連合会に改称しました。

今年度、当連合会は創立55周年を迎えます。これまで水戸の先駆者たちが築いてきた道のりを振り返り、今、多くの仲間とともに歩むことができる幸せに感謝しています。そして、一人ひとりがその歴史に思いを馳せ、その豊かな知識と経験を活かした安心・安全に暮らせる地域づくりと、それを次世代の会員や未来を担う子どもたちに繋いでいくことを今年度の指針といたします。

新会長あいさつ

健康・長寿で過ごせる地域をつくろう

水戸市高齢者クラブ連合会 会長 岡田 浩



この度、前任の佐々木会長のとをうけて、水戸市高齢者クラブ連合会の新任会長となりました岡田浩でございます。

55年の輝かしい伝統ある水戸市高齢者クラブ連合会の会長ということで、歴代の会長さんのようにつとまるか、身の引き締まる思いでいっばい。

長寿化によって、今年100歳以上の人口は7万人弱、これから20年後の2040年には100万人になると言われています。

いま、私達が取り組まなければならないことは、老後を健康・長寿で過ごすことができる社会作りであると思います。それには、地域で孤立することなく、介護予防に努める必要があります。

高齢者クラブには、常日頃、地域で行っている「友愛活動」をはじめ、仲間づくり、地域の子どもや高齢者の見守り活動、健康づくり活動など、長年培われてきた活動・経験、組織力を活かした活躍が期待されているところでもあります。

浅学非才の私ではありますが、県都水戸の高齢者の一員として、水戸市高齢者クラブ連合会がますます発展できますよう、そして会員の皆様にとつて明るく、楽しく、元気よく、そして仲良く活動できるような施策を充実していきたいと思ます。何卒、役員の方々、会員の皆様方には、温かいご指導とご協力をお願いいたします。また、水戸市高齢福祉課と事務局の皆様、ご支援のほどよろしく願いたします。

新副会長あいさつ

就任にあたって

副会長 青木 高子



この度、ご推薦を受けまして、副会長を務めさせて頂く事になりました、青木高子でございます。

何も分からず引き受けてしまいましたが、連合会を背負う重さに、改めて身の引き締まる気がしております。会員の皆様のお力添えをいただき、鈴木副会長、江幡副会長とも力をあわせ、頑張りたいと思います。

また、女性委員代表として、女性が参加できる活動を工夫し、機会を増やす事によって会員の増強につながるよう、努力していきたいと思います。

「百歳時代」到来

副会長 鈴木 浩三



皆様のご推薦を受けまして、平成30年度からの水戸市高齢者クラブ連合会の副会長として責務を担う事となり、改めて身の引き締まる思いでございます。

思い起こせば、故山川会長のもと、ご指導を頂きながら市高連の活動が続け、はや11年を数えます。時の過ぎ行く早さに、驚きを感じる思いです。

さて、今や高齢者の長寿化も極まり、「百歳時代」到来といわれています。長生きすることは喜ばしい事ではありますが、それには健康寿命を保つ事の尊さを、改めて考えさせられます。

『天の恵み』大切な時間を如何に上手く過ごすべきが私達は、常に笑顔で、明るく、楽しく、お互いを支え合い、穏やかな生活を保つ心の健康、そしてスポーツ活動を

私たちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

--

平成 30 年度事業計画

期 日	事 業 内 容	場 所
H30年4月～5月	全国加入促進強化月間	各地区
4月 6日(金)～15日(日)	春の全国交通安全運動	各地区
4月13日(金)	平成29年度 市高連監査	三の丸臨時庁舎
4月27日(金)	第1回 役員会 ／女性委員会(合同)	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
5月15日(火)	第2回 女性委員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
5月28日(月)	水戸市高齢者クラブ連合会総会	県民文化センター
6月29日(金)	第45回 水戸市高齢者クラブ 芸能発表大会	県民文化センター
7月12日(木)	第2回 役員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
7月20日(金)～31日(火)	夏の交通事故防止県民運動	各地区
8月2日(木)～7日(火)	第55回 水戸市高齢者作品展	総合福祉会館
9月17日(月)	高齢者の交通事故防止に 向けた県内一斉強調日	各地区
9月20日(木)	全国一斉「社会奉仕の日」	各地区
9月21日(金)～30日(日)	秋の全国交通安全運動	各地区
10月 3日(水)	第29回 市高連スポーツ大会 (予備日なし)	水戸市総合運動公園
10月17日(水)	第3回 役員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
10月19日(金)	第3回 女性委員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
10月31日(水)	高齢者交通安全推進委員研修会	県民文化センター
11月16日(金)	第42回 水戸市高齢者クラブ大会	県民文化センター
12月1日(土)～15日(土)	年末の交通事故防止県民運動	各地区
12月14日(金)	第4回 女性委員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
12月下旬	歳末清掃日	各地区
H31年1月16日(水)	第5回 女性委員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
1月25日(金)	第4回 役員会	福祉ボランティア会館(ミ奥斯)
調整中	新任会長研修会	調整中
調整中	第45回 市高連主催研修旅行	調整中
調整中	リーダー研修会	調整中
調整中	第25回 女性代表者研修会	調整中
調整中	健康づくり・介護予防研修会	調整中
随 時	研修・旅行委員会	三の丸臨時庁舎
随 時	スポーツ委員会	三の丸臨時庁舎
随 時	広報委員会	三の丸臨時庁舎
随 時	地域づくり推進委員会 (100万人会員増強運動推進における委員会)	
7月、H31年1月	広報紙「高壮だより水戸」発行	

平成 30 年度予算

収 入 の 部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
会費	1,740,000	@15,000×116クラブ (市10,000+県5,000)
補助金	1,514,000	水戸市補助金 1,229,000 水戸市社会福祉協議会補助金 285,000
雑収入	270,005	スポーツ大会参加料 270,000 利息 5
繰越金	82,993	前年度繰越金
合計	3,606,998	

支 出 の 部 (単位:円)

科目	予算額	摘要
事務費	95,000	消耗品費 10,000 通信運搬費 5,000 図書購入費 5,000 旅費 5,000 手数料 70,000
会議費	330,000	総会経費 230,000 役員会経費 50,000 委員会経費 50,000
活動費	1,930,000	芸能発表大会 240,000 高齢者作品展 110,000 スポーツ大会 750,000 ブロック活動費 140,000 高齢者クラブ大会 620,000 広報活動・広報紙発行 70,000
研修費	220,000	女性委員会研修会 80,000 健康づくり・介護予防研修会 40,000 県老連主催研修会 40,000 幹部研修会 60,000
負担金 補助及び 交付金	1,010,000	県老連負担金 650,000 会議出席者負担金 30,000 地区連交付金 330,000
慶弔費	20,000	弔慰金 20,000
予備費	1,998	
合計	3,606,998	

重点活動

- ① 単位クラブの民主的な運営
を旨とした、クラブ活動の見
直し
- ② 地域活動をととした、次期リ
ーダーの登用と育成
- ③ 友愛・奉仕の精神による「地
域支え合い活動（見守り・声
かけ活動）」の推進
- ④ 知識・経験を生かした、福祉
活動と社会貢献による地域
- ⑤ 未加入者及び地域に対する
高齢者クラブ活動のPR
- ⑥ 地域と連携した、新規クラブ
発足の推進
- ⑦ 健康長寿を目指した「健康
づくり・介護予防活動」の推
進
- ⑧ 充実した高齢期を過ごすた
めの文化活動の推進



す。
高齢者クラブ連合会は、仲
間とともに高齢期を楽しく、
生きがいをもって過ごす事が
目標だと感じております。笑
顔を絶やさない、参加してよ
かったと思える活動が続け、
住みよい地域づくりに少しで
も貢献できれば幸いです。
会員の皆様、何卒よろしく
お願いいたします。

副会長に就任して

副会長 江幡 弘



この度、副会長に御推挙を受けました、江幡でございます。前年度1年間、歴史ある水戸市高齢者クラブ連合会の副会長として、会員の皆様の多大なる御協力を頂き職責を遂行することができました。たことに、衷心より感謝とお礼を申し上げます。
県都水戸の高齢者クラブが、55年の歴史の節目となる今年度、定期総会において決議された事業計画が円滑に推進することができますよう、また、会員の皆様の豊かな知識と経験を支えとして水戸市高齢者クラブ連合会の発展を願い、微力ではありますが岡田会長を全力で補佐してまいります。
結びに、会員の皆様が高齢者クラブに入っていて良かった、楽しかったと言ってくれるクラブ活動になるよう、努力を惜しまずに職務を遂行しますことをお誓い致しまして、就任のごあいさつとさせていただきます。

通して身体の健康、健康長寿へ向けた努力を再確認してみようではありませんか。
未熟な私ではありますが、一人でも多くの会員様にご満足頂けますよう、水戸市高齢者クラブ連合会の事業推進に粉骨碎身努めて参りたいと思います。どうか、皆様のご協力を賜りたくお願い申し上げます。
最後になりますが、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

私たちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

--